

学ぶ楽しさ無限大！

自由大学通信

Vol.

71

令和3年7月13日発行

目次

P1 後期武蔵野市寄付講座

P7 大学公開講座

P8 伝言板コーナー

P6 後期いきいきセミナー

P8 大学掲示板コーナー

P8 事務局からのお知らせ



令和3年度 後期武蔵野市寄付講座 受講生募集開始!

● 武蔵野市寄付講座とは？

市の寄付によって武蔵野地域五大学が開設する特設講座で、各大学が多彩なテーマで開講します。令和3年度の後期は、亜細亜大学・成蹊大学・日本獣医生命科学大学・武蔵野大学で開講します。※各大学とも、講師・日程・テーマ等変更になる場合があります。

! お申込みにあたってのご注意

大学によって、対面開催もしくはオンライン開催になります。

お申込みの際はご注意ください。

対面で開催予定でも、今後、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえてオンライン開催へ変更になる可能性があります。

対面開催(会場:各大学)

成蹊大学
日本獣医生命科学大学
武蔵野大学

オンライン開催

亜細亜大学



後期武蔵野市寄付講座 募集要項

- 対象：武蔵野地域自由大学学生および18歳以上の市内在住・在勤・在学の方
- 定員：各大学50名(超えた場合抽選) ● 費用：5,000円(資料代)
- 主催：武蔵野市
- 申込：以下の①～④のいずれかの方法でお申込みください。

①「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」から申込み

(<https://yoyaku.musashino.or.jp/mnet/web/index.jsp?MODE=2>)

※自由大学学生は、自由大学学籍番号(利用者番号)でログインの上お申込みください。

※インターネットでお申込みの場合、抽選結果は各自申込サイトで確認してください。

(結果公開期間：8月10日(火)～各大学初日)

- ②ハガキに[希望大学名、住所、氏名(フリガナ)、電話番号、生年月日、武蔵野市在勤・在学の方は勤務先・学校名、自由大学学生は学籍番号]を明記のうえ、自由大学事務局「寄付講座」係へ郵送(ハガキ1枚につき1講座)

- ③直接武蔵野プレイス3階自由大学事務局窓口へ

- ④自由大学学生の方は、自由大学事務局へ電話(0422-30-1904)

■受講決定後の提出物(※当選が決定した方には提出方法など詳細をお送りします。)

- ①資料代5,000円 ※必要書類提出時に、武蔵野プレイス3階自由大学事務局でお支払いください。

- ②受講同意書

- ③証明写真(スナップ写真不可。1大学につき1枚。成蹊大学は不要。)

- ④健康診断書(結果票)のコピー(令和2年8月1日以降受診のもの。1大学につき1部。詳細はP5へ)

※亜細亜大学は、オンラインで開催するため③証明写真と④健康診断書(結果票)のコピーの提出は不要です。

締切
7月29日(木)
必着

各大学の講座詳細はP2～P5へ

亜細亜大学 【オンライン講座】 「中国古典の世界—漢詩に学ぶ栄光と挫折の生き方」

全9回以上出席で1ポイント

！ 受講にあたってのお願い

本講座については、全てオンラインによる授業形態となり、パソコン、タブレット、スマートフォン（ガラケー不可）の受講となります。今後本学が付与する番号を基軸にして、本学の情報配信システム（亜大ポータル）を経て、授業支援システム「manaba」にアクセスしてご受講いただくこととなります。

「manaba」から資料等のダウンロードや、Zoom を利用し動画配信等を行うため、それらを駆使した授業となります。



本講座では、中国古典の世界「漢詩に学ぶ栄光と挫折の生き方」というテーマを基軸に、毎回異なる詩人を扱い、その人生行路と折々の作品を紹介し、解説・鑑賞することで、人生の指針や心に響く名句、名言を学びます。

【コーディネーター】稲本 唯史（法学部教授）、田中 謙一（法学部准教授）
【日時】令和3年10月1日～令和4年1月14日（金曜日）午後3時15分～5時

回	月日	テーマ	講師
1	10月1日	オリエンテーション	矢嶋 美都子（名誉教授） 稲本 唯史（法学部教授） 田中 謙一（法学部准教授）
2	10月8日	魏の曹操と二人の息子（曹丕と曹植） —政治家と詩人のあいだ—	佐藤 正光（東京学芸大学教育学部教授）
3	10月15日	陶淵明—隠逸詩人の宗—	大上 正美（青山学院大学名誉教授）
4	10月22日	唐の太宗とその諫臣たちの詩	矢嶋 美都子（名誉教授）
5	10月29日	杜甫の挫折 —宰相房琯の弁護と肅宗皇帝による冷遇—	松原 朗（専修大学国際コミュニケーション学部教授）
6	11月12日	李白の詩と人生—金陵に見た夢—	齋藤 希史（東京大学大学院人文社会系研究科教授）
7	11月19日	王維と自然派の詩人	矢嶋 美都子（名誉教授）
8	11月26日	白楽天の生き方—自足ということ—	田口 暢穂（鶴見大学名誉教授）
9	12月3日	莫逆の友—柳宗元と劉禹錫—	小塚 由博（大東文化大学文学部中国文学科准教授）
10	12月10日	杜牧の詠史詩—歴史との格闘—	安藤 信廣（東京女子大学名誉教授）
11	12月17日	唐代の辺塞詩と辺塞詩人	市川 清史（昭和女子大学人間文化学部日本語日本文学科准教授）
12	12月24日	蘇東坡の栄光と挫折	内山 精也（早稲田大学教育・総合科学学術院教授）
13	1月14日	まとめ、総括	矢嶋 美都子（名誉教授） 稲本 唯史（法学部教授） 田中 謙一（法学部准教授）



成蹊大学 【対面講座】

「より良い未来を目指すためのものづくり技術

～持続可能な国際目標(SDGs)の実現に向けて～」

! 受講にあたってのお願い

講座は対面で実施予定ですが、新型コロナウイルス感染症拡大状況を踏まえて【オンライン】に変更する可能性があります。

SDGs とは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称であり、国連サミットで採択されたより良い世界を作るための各国共通の持続可能な国際目標である。本講義では、SDGs で規定された 17 の目標に関連したものづくりの技術について最先端の研究や実用化例などを交えながら学んでいく。

回	月日	テーマ	講師
【コーディネーター】前川 佐理 (理工学部准教授) 【日時】令和 3 年 9 月 30 日～令和 4 年 1 月 13 日 (木曜日) 午後 4 時 50 分～6 時 30 分			
1	9月30日	SDGs とは、 パワーエレクトロニクスによる未来	前川 佐理 (准教授)
2	10月7日	AM 技術と MID(Molded Interconnect Device)を融合した三次元配線の形成	森 三樹 (東京大学特任教授)
3	10月14日	SDGs 達成に向けた東芝研究開発センターの AI 技術への取り組み	新田 修平 (株式会社東芝研究主務)
4	10月21日	ハプティクス技術の最前線	野崎 貴裕 (慶應義塾大学専任講師)
5	10月28日	SDGs (3・7・9・11) を見据えたワイヤレス給電技術の紹介 ～ガン治療から走行中給電まで	居村 岳広 (東京理科大学准教授)
6	11月4日	電磁エネルギーを見える化して上手に使う ～コンピュータを用いた大規模シミュレーション技術～	若尾 真治 (早稲田大学教授)
7	11月11日	ものづくりにおける特許の役割とその概要について	小池 浩雄 (サトー国際特許事務所弁理士)
8	11月18日	よりよい未来を目指すロボティクス・アクチュエータ開発の取り組み	尾崎 学士 (株式会社日本精工グループマネージャー)
9	11月25日	公道自動運転実現の難しさ ～SDGs への取り組み～	風間 恵介 (日本大学助教)
10	12月2日	電気エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	村上 朝之 (教授)
11	12月9日	日本の製造業での自動化の現状とそこで働く作業員の働きがいの向上について ～ディーセント・ワーク (働きがいのある人間らしい仕事) SDGs 8 について～	篠田 心治 (教授)
12	12月16日	人間中心の自動運転社会 ～道路交通事故による死傷者の半減 (SDGs 3.6) を目指して～	竹本 雅憲 (准教授)
13	12月23日	電気エネルギー利用効率向上と電磁環境保護の両立性に関する国際標準化動向	吉岡 康哉 (一般社団法人日本電機工業会 EMC 産学連携委員会副委員長)
14	1月13日	「飲料缶」にまつわる流れの技術：身近なモノから学ぶ物理と SDGs	小川 隆申 (教授)



全8回以上出席で1ポイント

日本獣医生命科学大学【対面講座】 「食文化論」

「食文化」の学問領域は、食物の生産から人の胃袋に入るまでの、食生活全般に及び、食に関するあらゆる文化面を対象としている。本講では、それぞれの国や地域に根ざした生活習慣あるいは気候風土などを考慮しながら、食の成り立ちと変遷について解説する。

【コーディネーター】奈良井 朝子（応用生命科学部食品科学科准教授）
小林 優多郎（応用生命科学部食品科学科講師）
【担当教員】小竹 佐知子（応用生命科学部食品科学科教授）
【日時】令和3年10月1日～12月24日（金曜日）午後2時50分～4時30分

回	月日	テーマ
1	10月1日	ヒトがチンパンジーと別れたときの出来事
2	10月8日	農耕の始まりとその発展－約1万年前からの麦作地域と米作地域
3	10月15日	牧畜の始まりとその発展－家畜の始まりから三圃制度の確立
4	10月22日	キリスト教文化圏での肉食文化(ヨーロッパでの肉食文化)
5	10月29日	ユダヤ教文化圏での肉食文化
6	11月12日	ユダヤ教徒アンネ・フランクの食事
7	11月19日	イスラム教文化圏での肉食文化
8	11月26日	ヒンズー教文化圏での肉食文化
9	12月10日	日本の肉食文化（1）江戸時代まで
10	12月17日	日本の肉食文化（2）明治時代以降
11	12月24日	肉食文化を彩る様々な加工品



全12回以上出席で1ポイント

武蔵野大学【対面講座】 「保育と教育が目指すもの－体験や対話を通して－」

！ 受講にあたってのお願い

講座は対面で実施予定ですが、新型コロナウイルス感染症拡大状況を踏まえて【オンライン】に変更する可能性があります。

日本の教育は10年ごとに改訂される学習指導要領によりその後の教育の指針が示されます。直近では平成29年(2017)の改訂です。「知識・技能」という基礎的内容の修得は基本として押さえた上で、その活用に関する「思考力・判断力・表現力」の育成や「学びに向かう力や人間性」の育成を重視しています。そして教育方法についても双方向型の主体的で対話的な教育方法として「アクティブラーニング」を推進しています。そこで本講座は、各分野からこの新しい学力観や教育方法によるこれからの教育について考えていきたいと思えます。

【コーディネーター】上岡 学（副学長・教育学部学部長）
【日時】令和3年9月25日～令和4年1月29日（土曜日）午後1時～2時40分

回	月日	テーマ	講師
1	9月25日	ご挨拶 赤ちゃんの脳と心の発達から保育・教育を考える	西本 照真（学長） 上岡 学（教育学部学部長・教授） 今福 理博（教育学部幼児教育学科講師）

2	10月2日	乳幼児期の遊びと学び	箕輪 潤子 (教育学部幼児教育学科准教授)
3	10月16日	哲学・対話、が開く世界	生井 亮司 (教育学部幼児教育学科教授)
4	10月23日	物語・小説の読み方 —「語り手」概念から作品を解釈する—	初谷 和行 (教育学部教育学科准教授)
5	10月30日	子どもの数学的思考を読み取る —答えを求める算数からプロセスを語る算数へ—	小野 健太郎 (教育学部教育学科講師)
6	11月6日	“社会科＝暗記教科”脱却のヒント —有名実践家の授業実践から学ぶ社会科学習—	佐藤 克士 (教育学部教育学科准教授)
7	11月13日	子ども主体の理科学習を創る —問題解決型の楽しい理科を求めて—	樋口 昇 (教育学部教育学科教授)
8	11月20日	子どもの音楽表現の可能性	高牧 恵里 (教育学部幼児教育学科講師)
9	11月27日	「絵を見ること、描くこと」 —楽しく見る、描くとは?—	大杉 健 (教育学部教育学科特任准教授)
10	12月4日	英語を通して見る世界、日本語を通して見る世界 —楽しめる英語学習のヒント—	櫻井 千佳子 (教育学部教育学科教授)
11	12月11日	生涯スポーツとは —豊かな人生を送るために—	安達 光樹 (教育学部教育学科講師)
12	12月18日	生徒指導上の課題について —特にいじめの防止について—	常盤 隆 (公益社団法人日本教育会専務理事)
13	12月25日	英語学習のための異文化理解 —発音、単語、文法学習の先にあるもの—	渡辺 英雄 (教育学部教育学科専任講師)
14	1月8日	ヒトの子育て・教育	齋藤 慈子 (上智大学総合人間科学部准教授)
15	1月22日	世界と自分をつなぐ SDGs —持続可能な社会の実現を目指して—	松倉 紗野香 (埼玉県上尾市立大石中学校 教諭)
16	1月29日	日本の教育で大切にしてきたもの ご挨拶、修了証授与	上岡 学 (教育学部学部長・教授) 西本 照真 (学長)

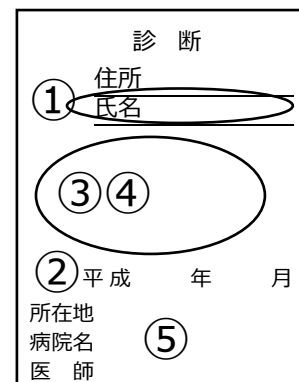
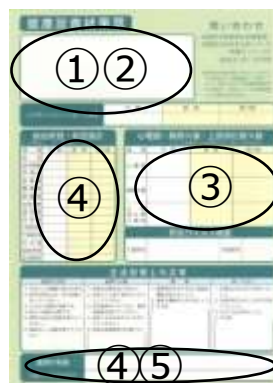
① 健康診断書 (結果票) の必要項目について

- 大学の正規科目や武蔵野市寄付講座を受講される場合、健康診断の結果の提出が必要となります。学生と同じ教室で受講するにあたり、**大学が結核の有無と健康状態を確認するためです。**
- ご提出いただいた健康診断の結果は自由大学事務局を通じて各大学に提出いたします。個人情報保護の観点から事務局では保管いたしません。
- 提出はコピーでも結構ですので原本をお手元に保管されることをお勧めいたします。なお、受診日が1年以内のものをご提出ください。(本号掲載の寄付講座については、**令和2年8月1日以降受診のもの**が有効です。)
- 自治体で行われる健康診査でも結構ですが、診断書(結果票)の発行は、受診日から1ヵ月以上かかる場合がございますので、お早めに受診をお願いします。

以下の5点が必須となります。

- ①受診者氏名
- ②受診日
- ③胸部レントゲンの結果 ※レントゲンフィルムは不要
- ④医師の総合所見
- ⑤担当医師名

※受診時に、担当医師欄への記入をお願いしてください。自治体や勤務先で実施している健康診査の結果票 (例)



病院・診療所で発行される診断書 (例)



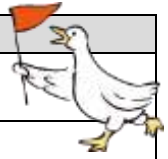
令和3年度後期いきいきセミナー 受講生募集開始!



9回以上出席で1ポイント

60歳以上の
武蔵野市民
対象です!

仲間づくりと生涯学習のきっかけさがしを目的とした、
全12回の連続講座です。受講生は、終了後もクラスメイトで同期会を作って、
楽しく活動を続けています。 ※講座中に仲間づくりのためのグループワークを行います。



回	日程	時間	会場	内容 / 講師
1	9/6(月)	13:30 ~15:00	武蔵野プレイス	開講式・ガイダンス・仲間づくり
2	9/13(月)		オンライン(※) (Zoom)	「LIFE SHIFTを実現する 生き方はたらき方」 芦沢 壮一 (スキルノート)
3	9/21(火)	13:30 ~15:45	武蔵野プレイス	「介護予防・認知症予防のために～脳を使ってからだを動かす」 大久保 洋子 (成蹊大学名誉教授)
4	9/28(火)		オンライン(※) (Zoom)	「相互扶助の経済」 五十嵐 暁郎 (立教大学名誉教授)
5	10/12(火)	13:15 ~14:45	総合体育館 ダンス室	体操講座 「ボディケア」 山本 初美 (ヘルシーライフプロジェクト)
6	10/18(月)		武蔵野プレイス	「源氏物語入門」 松島 毅 (早稲田大学高等学院教諭)
7	10/28(木)		武蔵野プレイス	「愛着と関係性を育むための“相互理解”のコツ」 豊田 有希 (NPO法人CRファクトリー)
8	11/11(木)	13:30 ~15:45	オンライン(※) (Zoom)	「データが語る『コミュニティ』と『つながり』の重要性」 呉 哲煥 (NPO法人CRファクトリー代表理事)
9	11/16(火)		スイングホール	「移りゆく日本の歌～西洋音楽事始」(★) NPO法人KOKOの会
10	11/25(木)		武蔵野プレイス	「絵を楽しむこと・描くこと」 滝沢 具幸 (武蔵野美術大学名誉教授)
11	12/1(水)	9:20 ~16:50	国立能楽堂	バス見学 「能・狂言の魅力を知る」(★) 三浦 裕子 (武蔵野大学教授)
12	12/6(月)	13:30 ~15:45	武蔵野プレイス	「辞典編纂・執筆の表裏—『人物』と『事項』で編まれる新たな歴史」 佐藤 能丸 (早稲田大学講師) 閉講式

※講師、日程などは変更する場合があります。ご了承ください。

※(★)のついている回は実費負担あり。

9回目：歌集レンタル料(100円)、11回目：国立能楽堂チケット代および昼食代(4,470円)を予定。

※オンライン(Zoom)講座について

2回目(9/13)、4回目(9/28)、8回目(11/11)はオンラインミーティングツール「Zoom」を利用して開催します。Zoomは無料でダウンロードでき、パソコンやタブレット、スマートフォンで受講可能です。オンライン受講が難しい方は、武蔵野プレイスで受講できます。



後期いきいきセミナー 募集要項

締切
8月16日(月)
必着

- 対象：武蔵野市在住の60歳以上(令和3年9月1日現在)の方
※老壮大学・老壮セミナー・いきいきセミナー修了生は除く。
- 定員：20名(超えた場合抽選)
- 費用：無料(実費負担あり。表内(★)マークの回)
- 場所：武蔵野プレイス4階フォーラム(オンライン、別会場の回あり。詳細は日程表参照)
- 主催：武蔵野市教育委員会
- 申込：以下の①～③のいずれかの方法でお申込みください。
 - ①「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」から申込み(7月13日(火)～)
(<http://www.musashino.or.jp/musashinonet.html>)
※自由大学学生は、自由大学学籍番号(利用者番号)でログインの上お申込みください。
※インターネットでお申込みの場合、抽選結果は各自申込サイトで確認してください。
(結果公開期間：8月24日(火)～9月6日(月))
 - ②ハガキに「いきいきセミナー」、住所、氏名(フリガナ)、電話番号、生年月日を明記のうえ、〒180-0023 武蔵野市境南町2-3-18 武蔵野プレイス「いきいきセミナー」係へ郵送
 - ③直接武蔵野プレイス3階生涯学習窓口へ



大学公開講座（自由大学ポイント付与対象）

※事前申込不要の無料講座です。会場に直接ご来場、もしくはオンラインでご参加ください。問合せは大学まで。

武蔵野大学【日曜講演会】

実施回数（4回以上）により
0.5ポイントまたは1ポイント

月 日	テーマ	講 師
9月19日	新型コロナの時代をどう生きるか —現代社会の課題と真宗—	平川 宗信（名古屋大学名誉教授）
10月17日	西行の和歌と仏教	寺島 恒世（文学部特任教授）

【曜日・時間】日曜日・午前10時～11時30分

【会場】雪頂講堂（武蔵野キャンパス）

【費用】無料

【申込】不要。会場に直接お越しください。

【問合せ】仏教教育部事務課【TEL 042-468-9424】

※開催中止となる場合もありますので、

大学HP（<https://www.musashino-u.ac.jp/event-all>）のイベント欄をご確認ください。



全3回以上出席で0.5ポイント

東京女子大学【2021年度夏季特別講座】

テーマ「日本経済：バブルの陶酔からコロナ危機まで—何を学び、どうすべきか—」

回	日程	受講方法	テーマ	講師
1	9月1日（水） ～11日（土）	オンデマンド （録画配信）	80年代バブルの形成	荒巻 健二 （現代教養学部特任教授）
2			バブル崩壊とデフレ、長期低迷	
3			アベノミクスとコロナ危機	
4	9月12日（日） 9:30～10:30	オンライン （Zoom）	バブル、デフレからコロナ危機まで （質問への解説とコメント紹介）	
5	9月12日（日） 11:30～12:30		何を学ぶべきか （グループ・ディスカッション）	

【受講料】全5回2,000円（武蔵野地域自由大学学生および学生は半額）

※申込み後E-mailでご案内する口座に事前にお振り込みください。

【定員】100名（申込先着順）

【申込方法】以下のURL（QRコード）から申込フォームにアクセスの上、お申込みください。

<https://www.twcu.ac.jp/univ/about/cooperation/lifelong/>

①氏名、②ふりがな、③携帯（固定）電話番号、④E-mail、⑤学生か否か（武蔵野地域自由大学学生は、学籍番号）をご入力ください。

【申込期限】8月23日（月）まで

【問合せ】東京女子大学教育研究支援課「夏季特別講座」係

E-mail: support@office.twcu.ac.jp TEL 03-5382-6470

※講座の詳細は、上記申込方法に記載のURL（QRコード）よりご覧ください。



ご注意

会場開催のポイント付与対象大学公開講座に出席の際は、必ず会場にて配布または用意された出席簿に自由大学学籍番号と氏名をご記入ください。記入がない場合や文字が判読できない場合はポイント付与対象外となることがあります。
オンライン講座の場合は、大学指定の方法で、自由大学学籍番号をお伝えください。



大学掲示板コーナー

武蔵野地域五大学共同教養講座（成蹊大学開講）について

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、成蹊大学で開講される講座（9月4日～10月2日）は、全てオンライン開講に変更となりました。詳細は、受講生の皆様宛に成蹊大学より郵送する文書にてお知らせします（7月上旬発送予定）。併せて、武蔵野プレイスホームページをご参照ください。



伝言板コーナー

※掲載内容についての問合せは問合せ先まで。

■仲間あつまれ（定期的に活動する団体等の会員募集）

自由大学銀蹊会

成蹊大学聴講生の集い。会員相互の親睦・健康と教養向上が目的。現会員数 41 名。

【活動場所・時間】成蹊大学教室・原則として毎月第3月曜日 午後2時～

【会費】年会費 1,500 円 ただし、本年度のみ 1,000 円

7月より、次のように月例会を開催します。ただし、高齢者の新型コロナウイルス感染者が減少しない場合、または緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が解除されない場合は、延期します。

* 変更の可能性があります、ご参加の方は必ずご連絡下さい。

◇7月例会 7月19日（月）午後2時～本宿コミセン1階ホール

【問合せ】大島庸元【Email : ohsima-tunemoto@yc4.so-net.ne.jp】 【TEL : 0422-21-0563】



事務局からのお知らせ

■学生証の有効期限をご確認ください！

学生証の更新は有効期限の2ヶ月前の月の1日からできます（休館日を除く）。更新期限が近い方には黄色い紙のご案内を同封しておりますので、手続きについてご確認ください。

更新を希望される方は、武蔵野プレイス3階自由大学事務局窓口にて早めのお手続きをお願いいたします（代理の方の手続きや郵送は不可）。また、有効期限内にお手続きのない場合、退学となりますが、再登録のお手続きをされると、学籍番号、受講履歴、取得ポイント・称号を引き継いでご利用いただけます。

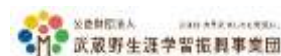
※事務局窓口：毎週水曜（祝日と重なる場合は開館し、翌平日休館）、年末年始はお休みです。なお、新型コロナウイルス感染症拡大状況により、開館時間に変更が生じる場合がありますので、最新の情報は武蔵野プレイスホームページでご確認ください。



次回の自由大学通信は、8月中旬に発行予定です。

武蔵野地域五大学共同講演会を中心にご案内いたします。

※次号の伝言板コーナーに掲載希望の方は、7月15日（木）までに自由大学事務局へご連絡ください。



武蔵野地域自由大学事務局

HP <http://www.jiyu-musashino.org/>

Mail jiyu-daigaku@musashino.or.jp

武蔵野地域自由大学は学校教育法に定める大学ではありません

〒180-0023 武蔵野市境南町 2-3-18
武蔵野プレイス 3階 自由大学事務局
TEL 0422-30-1904/ FAX 0422-30-1960
<開館時間> 午前9時30分～午後10時
※新型コロナウイルス感染症拡大状況により、
開館時間に変更が生じる場合があります。
<休館日> 毎週水曜（祝日と重なる場合は
開館し、翌平日休館）、年末年始

JR中央線・西武多摩川線武蔵境駅南口より徒歩1分



武蔵野地域自由大学で取り扱う個人情報について：お申込時にいただいた個人情報は「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」を運営する武蔵野生涯学習振興事業団及び武蔵野文化事業団が管理運営する施設の予約及び教室の実施・運営に必要な範囲内で使用いたします。それ以外の目的で使用することはありません。